

(テーマ)

「伊勢湾のプラスチック汚染 ～ マイクロプラスチックの脅威 ～」

2019年 **7**月**6**日 **土** 午後 **1**時**30**分～午後 **5**時

(場所) **中部大学 鶴舞キャンパス (6階大ホール)**

(名古屋市中区千代田5-14-22) JR中央線**鶴舞駅北口**すぐ

「中部の環境を考える会」の2019年度の総会記念シンポジウムのご案内です。
今年度は、近年問題となっているプラスチックゴミ・マイクロプラスチック問題をテーマとしました。

海洋ゴミ・プラスチック問題は、世界中で問題となっていますが、国境を越えた問題であるとともに、伊勢湾という地域の問題でもあります。プラスチックが小さくなることで、動物プランクトンや小魚など微小な生物の体内に取り込まれ易くなり、食物連鎖の中で生体濃縮され、生態系全体に影響すると考えられています。シンポジウムでは、伊勢湾という身近な流域環境において、マイクロプラスチックやプラスチックゴミがどのような影響を及ぼしているのか、現状と課題について、考えていきます。

【プログラム】

○基調報告

千葉 賢 氏 (四日市大学環境情報学部 教授)

○シンポジウム

(登壇予定者)

千葉賢氏, 坂野一博氏 (藤前干潟クリーン大作戦実行委員会実行委員長)

谷川浩之氏 (名古屋市環境局), **浅野正彦氏** (PETボトル協議会)

○質疑・意見交換